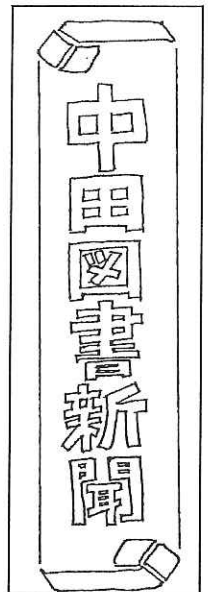




Isaac Asimov



主な記事から

- 「ひと言、よろしゅうございますか、皆さま」
- 翻訳新刊 めったくたガイド
- 春はどこから

# カケル

16  
本格ミステリに苦手が、クリスタルもクインも読まない。

本格ものは最後の謎解きやトリックが、どうにかかたらないか、とつぶやいてみた。

では、バートホルツと本格のいど取り、した作品はないのか、と言えはバートホルツの、後期傑作を挙げたい。

教点を除き、今日も先日も、動機が新鋭、さされたよう、この調子で、復刊が確かならば、期待できるカケルに、また、なと、これこそ、

## 「ひと言、よろしゅう ございますか、皆さま」

ミステリ特集に何を  
選ぶかと思案してい  
たところ、折よくアシモ  
フの『黒後家蜘蛛の会』  
が新装版で出た。よし、  
ヘンリーで行くか。帯に  
「彼こそ、史上最高の安  
楽椅子探偵」とあるが、  
他に何をかいわんや、で  
ある。後はただページを  
おめくりくださいませ。  
\*以下、本シリーズのポイント  
を挙げてみたが、蛇足と考えて  
頂いて差支えない。本編を読む  
にしかず。

安楽椅子探偵小説の  
お手本のような構成  
（ミラノ・レストラン）  
にて月一回おこなわれ  
る女人禁制の晩餐会  
（黒後家蜘蛛の会）。面  
子は作家、弁護士、数学  
者、画家、暗号専門家、  
化学者の六人に給仕が  
一名。ホストは持ち回り  
で会を取り仕切り、ゲス  
トを連れて来て話を引  
き出す尋問の権限を有  
する。

謎はゲストが持ち込  
むこともあれば、会員同  
士の他愛ない話の応酬  
から生ずる場合もある。  
各人得意分野の知識を  
活かして、謎を解くべく推  
理合戦するも袋小路に。  
静かに話を聞いていた  
給仕のヘンリーが最後  
に真相を言い当てる。  
このパターンが毎回  
繰り返される（刑事コ  
ロンボ）でもそうだが、  
いい意味のマンネリズム  
が病みつきになり、全く  
飽きさせない。様式美す  
る感じ。アシモフが持  
てる知力・技巧の限りを  
尽くして楽しみなから、そ  
れもむべなるかな。

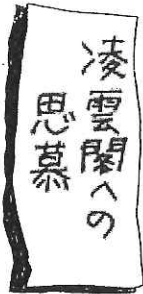
些細だが解けない謎  
ミステリに付き物の殺  
人は本シリーズとは無  
縁だ。議論の対象とな  
るのは「捨てた封筒に書か  
れた住所を手紙の風景

描写から類推する「ボツ  
でもない原稿が一向に雑  
誌掲載されないのはな  
ぜ？」「番号を控えたメモ  
があるのに開けられない  
金庫」などの日常の謎。  
今こそミステリの一  
ジャンルをなすが、これ  
をもつて嚆矢とする説も。  
池田秋による古色蒼然  
たる訳文。これがないと  
「黒後家」を読んだ気  
がしない。あの言い回し  
じやないとヘンリーじや  
ない。新訳ブームも結構  
だが、わかっているねえ、  
東京創元社さん。  
この調子でまだまだ続  
けられるが、この辺で。

ミステリとは「神秘」「不  
思議」と表される通り、  
推理物とは別に乱歩や横  
溝のあやしい短編にも魅  
了された。その中に乱歩  
の『押絵と旅する男』が  
ある。

魚津の蜃気楼という  
曖昧で妖異な現象を見て  
しまった「私」。帰途の列  
車で一人きりの先客が変  
てこな荷物を持つ異様さ  
に引き込まれ身の上話を  
聞いてしまおう。

この話に当時日本で最  
も高い凌雲閣という建物  
が出てくる。凌雲閣の栄  
華は短く関東大震災で崩  
壊し爆破解体されてしま  
う。



その刹那的な在り方は  
蜃気楼と相まって泡沫の  
ように儚く、心奪われる。  
凌雲閣の設計者、W・  
K・バートンはコナン・ド  
イルと親交が深いという  
こともミステリ。

ホームズ好きの小部屋  
連載第2回！

「ホームズも驚く  
「だんだらの紐」

世界一有名な探偵、  
シャーロック・ホームズに  
はパステイ・シユも数多  
い。ニコラス・メイヤーの  
『シャーロック・ホームズ  
氏の素敵な冒険』や、柳広  
司『吾輩はシャーロック・  
ホームズである』など、枚  
挙に暇がない。いかにホ  
ムズが愛されているかの  
証でもあるだろう。

古野まほろ『セーラー服  
とシャーロック・ホームズ』も、  
そんなホームズ愛にあふ  
れたひとつ。天帝シリウス  
でおなじみの穴井戸栄子  
嬢が、助手の古野まほろを  
こきつかい、無駄な知識と  
きつめく直観でばっさ  
ばっさと事件を解決して  
いく。「だんだらの紐」や  
「六つの家康公」など、  
ホームズファンならばタイ  
トルだけで思わずにやりと  
してしまふ短編集だ。



江戸川乱歩

悪の帝王、銛矢挺教授  
に、切れ者の鉄途隼人警部  
など、脇を固める登場人物  
もこれまた魅力的。ホーム  
ズファンも、天帝フアン  
も、穴井戸&古野の迷探  
偵ぶりを堪能あれ。

百年後にも残したい  
「歌」という特集がテレビ  
や雑誌で組まれることが  
あり、誰もが聞いたことが  
ある往年の名曲の名前が  
挙がります。もし、「百年  
後に残っている日本のミ  
ステリ小説」というテーマ  
で特集があったら、本屋と  
しては無視できません。恐  
らく筆頭クラスで名前が  
挙がるのが、『占星術殺人  
事件』でしょう。

シャーロック・ホームズ  
を思わせる探偵、御手洗潔  
のシリーズ作品は傑作揃  
いですが、奇想天外で猟奇  
的なトリックのこの作品  
が最高峰です。しかもデ  
ビュー作。三十五年以上  
前に、突如登場してミステリ  
界に衝撃を与え、今なお輝  
きを放つ同作品、本格推理  
小説を味わったことがな  
い方には是非おすすすめです。



島田荘司

BOOKS なかだ掛尾本店本館・専門書館・コミックラボ 富山市掛尾町180-1 TEL 076-492-1192